

公益社団法人日本トライアスロン連合(JTU)  
2020年度(令和2年度)第3回定時理事会 議事録

[1]開催:2020年12月4日(金)13:00~17:51

- ・形式:インターネット ウェブ会議/実会議方式の併用
- ・運営会場: Japan Sport Olympic Square(新宿区霞ヶ丘町)

[2]出席(理事26名、監事2名):

岩城光英、國分孝雄、仲井公哉、大塚眞一郎、中山正夫、岸田吉史、飯島健二郎、山倉紀子、鈴木貴里代、村瀬訓生、和田知子、山根英紀、関根明子(第10号議案から12号議案まで一時退席)、富川理充、原澤敦美、上田藍、佐藤圭一、豊岡正康、大関辰郎(第10号議案で一時退席)、園川峰紀、小林洋、吉田隆雄、宮本悦子、大野徹雄、須山浩光、宮城直久(以上、理事26名)

荻原政吉、秋山智昭、(以上、監事2名)

- ・オブザーバー(4名)中山俊行(オリンピック対策チームリーダー)、斎藤大輝(エイジグループ普及委員長)、川添勝(審判委員長)、小池賢(事業企画委員)
- ・事務局出席(8名)坂田洋治、土屋佳司、児玉健太、長江千明、萩原舞、大岩葵、内藤裕也、島村直子

[3]議事の経過

JTU定款第6章(理事会)第34条(決議)により、ウェブ会議進行役の児玉事務局次長が出席理事ごとに確認し、定足数を満たしていることを報告した。定款33条(議長)により、岩城会長が議長として開会宣言を行い、同第23条(理事の職務及び権限)による会長及び業務執行理事の職務執行状況を報告した。その後、定款第36条(議事録)により、会長、監事2名を議事録承認者とし、大塚専務理事、宮本理事を議事録の確認者、議事録作成者に事務方を指名し、議案の審議に入った。

第0号議案 前回理事会議事録承認

2020年度第2回定時理事会の議事録案について、メール回覧済であることを事務方が報告した後、議長が賛否を求めたところ、異議なく承認可決した。

- ・承認事項)2020年度第2回定時理事会(2020年9月16日開催)議事録案

第1号議案: 規程関連

標題について事務方から説明がある、質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、異議なく承認可決した。

- ・承認事項1)JTU細則変更案:第7条(登録者)他

第 7 条 2 項(用語の統一)、同 6 項(国体箇所を追加案 7 項へ移動)、第 7 条 7 項の追加(日本選手権等に係る加盟団体変更関連)。第 21 条(会費に関わる条項を 2 項として追加)。第 23 条(外国を国内外に変更)

・承認事項 2) 専門委員会規程変更と関連事項(委員会名称等)

JTU 内の文書、規程、専門委員会名、組織図等に明記された「国体委員会」を「国民スポーツ大会委員会」に変更する。

#### 第 2 号議案 通報相談窓口関連

標題について、大塚専務理事から説明があり、質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、異議なく承認可決した。

・承認事項) 近畿ブロック案件での対応内容

該当する加盟団体及び対象者に対し、次の提案を行う: ①通報者への謝罪文書の提出。②対象者の改善努力の奨励と継続的管理。③加盟団体のガバナンス強化への施策推進。

#### 第 3 号議案 推薦関連

標題について、大塚専務理事から説明があり、質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、異議なく承認可決した。

・承認事項 1) 公益財団法人日本スポーツ協会次年度理事候補に山倉紀子 JTU 常務理事を継続推薦

・承認事項 2) JTU 国民スポーツ大会委員長に関根明子 JTU 理事を推薦

・承認事項 3) JTU 新理事候補(外部有識者枠)に齋藤れい氏(桐蔭横浜大学スポーツ健康政策学部准教授)を推薦

補足事項) JTU 国民スポーツ大会委員長の職務は任期途中のため 2021 年 6 月まで、JTU 新理事候補は 2021 年の社員総会での正式承認となる。

#### 第 4 号議案 財務関連

標題の承認事項について、大塚専務理事から説明があり、質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、異議なく承認可決した。また提案事項に関し、理事意見交換の後にプロジェクトチーム(PT)を設け、次回理事会に提案がなされることとなった。

・承認事項) すでに 2020 年社員総会で承認を得ている長期借り入れ枠 5 億円のうち、商工中金からの長期借入 1 億円の借り入れの提案。

補足事項) 商工中金からの借り入れのために組合へ加盟する。

・提案事項) 新型コロナウイルスの影響が残る 2021 年度会員登録を促進するために、対応案の検討が求められる。提案の一つとして、2021 年度の年会費減額免除案について、

プロジェクトチーム(リーダー:鈴木常務理事)を設け検討する。

第5号議案 大会関連報告と事業計画(2020 日本選手権、2021 年大会スケジュール、2021・2022 新規大会)

標題について、坂田マーケティング事業局長から報告と補足説明があり、質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、異議なく承認可決した。

・補足事項1)日本選手権(2020 東京台場)では、所轄団体の了解を受け各種対策を講

じ、新様式の屋外スポーツを訴求できた。競技は諸条件に対応するためにスプリントディスタンスとした。大会後、ラン距離測定による誤差が判明したが、異議申し立てなどに及ぶものはなかったが今後の改善につなげるとした。

・補足事項2)2021 年の国際大会実施には、大会ごとの各種ガイドライン策定、海外選手受入れ対策が必要となる。なお、2 週間の隔離措置を必要としないアスリートトラック(スポーツ庁による)適用には課題が多いことが報告された。

第6号議案 第76 回国民体育大会(2021/三重)予選会免除対象大会と参加資格の特例措置の適用標題について、事務方から説明があった後、議長が賛否を求めたところ、異議なく承認可決した。

・承認事項)2021 三重国体トップアスリートの予選会免除及び参加資格特例措置の適用

・説明骨子)東京オリンピック競技大会の1 年延期に伴い、2021 年も同大会を「予選会免除対象大会」として申請する。また、参加資格の特例措置は次の理事会(2021 年3 月)で審議する。

第7号議案 国体リハーサル大会での高等学校選手権の実施提案

標題について、園川理事、岸田常務理事の報告に続く質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、異議なく承認可決した。

・承認事項)国民スポーツ大会リハーサル大会での全国高等学校選手権開催方針案

・説明骨子)同リハーサル大会では、公的予算による確実な大会運営が期待できる。

そこに高校生選手の出場が可能となり、将来的な国体少年の部採用への布石となる。

以上は国体開催基準で許容されるもので、実施には開催地の市町村実行委員会への申請が必要となる。

第8号議案 オリンピック対策チーム関連(強化指定選手制度・出場基準)

標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、異議なく承認可決した。

- ・承認事項 1)2021 年 JTU トライアスロン・エリート強化指定選手制度(案)
- ・承認事項 2)2021 年 World Triathlon 公式大会 JTU 出場推薦基準(案)
- ・承認事項 3)2021 年 JTU トライアスロン・ジュニア強化指定選手制度(案)
- ・承認事項 4)ASTC アジアトライアスロン選手権(2021/廿日市)選考基準(案)
- ・承認事項 5)第 6 回アジアビーチゲームズ(2021/三亜)選考基準と選手選考(案)
- ・承認事項 6)2020NTT ジャパンランキング・日本選手権(強化費執行)(案)
- ・承認事項 7)2021NTT トライアスロンジャパンランキング制度(案)
- ・承認事項 8)2021JOC ネクストシンボルアスリート候補として中島千紗都選手を推薦
- ・補足説明)延期となった第 23 回オリンピック競技大会(2020/東京)の代表選考基準は、

ワールドトライアスロンによる対象大会発表後、JTU の選考大会を検討する。

2021 年日本選手権および年代別日本選手権の出場基準は、強化及び大会運営側と調整後、次回理事会に提案する。

#### 第 9 号議案 第 33 回オリンピック競技大会(2024/パリ)に向けた強化戦略プラン(骨子案)

2024 年、2028 年の各オリンピック競技大会に向けた 7 年計画概要について、山根理事(パリ準備デスク担当)から、2024 年入賞、2028 年メダル獲得(上方修正あり)とする報告があった。

また、2021 年 10 月に新しいナショナルチーム制度へと移行し、名称をオリンピック対策チームから<ハイパフォーマンスチーム>に変更する提案があり了承された。

#### 第 10 号議案 パラリンピック対策チーム(強化指定制度、出場推薦基準)

標題について、富川理事の報告に続く質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、異議なく承認可決した。

- ・承認事項 1)2021 年 JTU パラトライアスロン強化指定選手制度
- ・承認事項 2)2021 年 JTU パラトライアスロン強化指定選手
- 修正事項)強化指定選手は、男子 7 名ではなく 5 名に訂正(C 指定 3→1 名)。
- ・承認事項 3)2021 年 JTU パラトライアスロン育成強化指定選手制度
- ・承認事項 4)2021 年 JTU パラトライアスロン育成強化指定選手
- ・承認事項 5)2021 年 World Triathlon 公式大会 JTU 出場推薦基準(案)(世界選手権ミラノ、WPS、WPC)
- ・承認事項 6)2021 年アジア選手権 JTU 出場推薦基準(案)
- ・承認事項 7)パラリンピック対策チームの活動へのトライアスロン強化指定選手の協力体制
- ・補足説明1)パラリンピック対策チームの強化活動への効果的な協力を受け

るため、サポート期間中、支援スタッフとなるオリ強化指定選手は、ワールドトライアスロンシリーズ、ワールドトライアスロンカップへは出場しないこととする。

・補足説明2)パラトライアスロン強化指定選手が無断で海外へ渡航した件について、事務方から、経緯及び今後への配慮などの対応について報告された。

第11号議案 マルチスポーツ対策チーム(強化戦略プラン骨子案と選考基準関連) 標題について、事務方の報告に続く質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、多数の賛成をもって承認可決した。

・承認事項1)マルチスポーツ世界選手権(デュアスロン/クロストライアスロン/ウィン

タートライアスロン)日本代表選手選考基準

・承認事項2)マルチスポーツ世界選手権(ロングディスタンスおよびアクアスロン)日本代表選手選考基準

・説明骨子)マルチスポーツ世界選手権及びアジア選手権のロングディスタンスおよびアクアスロンの日本代表選考基準についてはさらに協議した上で2021年3月の理事会で承認を目指す。ロングディスタンスの代表選考については、認定記録会の結果は参考とせず、予選大会を設置する制度に変更し、大会で結果を出した選手を代表にすることを検討している。次回理事会で審議・承認予定。

第12号議案 エイジグループ普及委員会

標題について、斉藤エイジグループ委員長の報告に続く質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、異議なく承認可決した。

・承認事項1)世界マルチスポーツ選手権エイジグループ出場基準(案)

・承認事項2)世界トライアスロン選手権エイジグループ出場基準(案)

・説明骨子)各種目ともエントリー基準は2019年から2021年のエントリー期限内の結果を有効とする。ワールドトライアスロン世界エイジグループミックスリレー選手権ではポイントランキングによって対象者を選考し、各カテゴリーで男女2名ずつのチームを組む。

#### [4] 報告事項

##### 1. ワールドトライアスロン役員選挙報告

バーチャル選挙で厳しい選挙であったが、世界各地からの支援も受け立候補全員の6名が当選した。任期は4年。

##### 2. J TU パラトライアスロンマニュアルの紹介

パラトライアスロン TO プロジェクトチームが立ち上がり、マニュアルの冊子版を配

布、PDF をウェブで公開する準備を進めている。

### 3. セミナー・フォーラム委員会 今後の予定

12月5日にJTUパラトライアスロンミーティングをオンライン形式で実施。

来年2月6または7日にトライアスロン・パラトライアスロン研究会を開催予定。

### 4. スポーツ庁委託事業「スポーツ経営人材育成・活用推進事業」進捗報告

応募者数100名から10名まで絞り、最終選考のプレゼンテーションを実施予定。

財務状況と合わせて慎重な判断で進める。

### 5. ガバナンスコード関連

10月末に中央競技団体ガバナンスコード適合性審査回答書を予備調査チーム提出し、

12月7日にJOCによるヒアリングが行われ、ヒアリング内容を反映させた審査回答書を別途理事会に提出する。

### 6. ブロック理事からの報告

昨年、台風19号による被害に対して被災地のJTU加盟団体である長野県トライアスロン

協会にJTU義援金をいただいたことに御礼申し上げるとともに、被災活動に充てて頂く

ように長野県に全額納めたことを報告する(北信越ブロック小林理事)

### 7. JTU 事務局関連

#### 1) 広報コミュニケーション関連

① 日本選手権に関する記事570件、テレビ放映等の広告換算値5000万。YouTubeの視聴回数:11月末時点で27,000回越え。

② 11月17日に上田藍選手がバツハ会長と共に選手村視察。ワールドトライアスロンのメディアでも取り上げられた。

③ ワールドトライアスロン大会名変更に伴い、日本語表記の変更・統一をしている。

④ NTT社会支援事業:7月末から進めており、これまでにナショナル合宿、認定記録会、オンライン講習会など200件実施。今後も継続する。

⑤ 2021年大会カレンダー随時更新中。

⑥ 12月5日JTUパラトライアスロンミーティング開催。

#### 2) 総務関連

- ① 各ブロック協議会への会長、スタッフの出席
- ② スポーツ庁アンケート回答期限:12月8日。各加盟団体の第1種2種3種審判資格保持者の人数(年齢・男女別)の回答依頼中。
- ③ JTU 事務局出勤体制:5~7 割減を継続
- ④ 事務局冬季休暇:12月26日~1月4日(1月5日仕事はじめ)

8. 次回定時理事会:2021年3月24日(水)13時~

[5] 閉会宣言

國分副会長の挨拶の後、本日の理事会すべてが終了したことが告げられ、17時51分に閉会した。

議事録署名:

(岩城光英・議長・会長・代表理事) (印) 2020年 月 日

(荻原政吉・監事) (印) 2020年 月 日

(秋山智昭・監事) (印) 2020年 月 日

(大塚眞一郎・専務理事) (印) 2020年 月 日

(宮本悦子・理事) (印) 2020年 月 日

以上